

Zoom 学習会

敵基地攻撃能力・軍事研究・日本学術会議再編 —戦争ができる国作りの現段階を考える—

イージス・アショアの配備撤回とともに、急浮上した「敵基地攻撃能力保持論」は、これまでの政権が掲げてきた「専守防衛」を実質的に破棄するものです。菅政権は12月の閣議決定でそのことに言及することこそ避けましたが、来年度予算案に長距離ミサイルの購入・開発費を計上するなど、実質的に敵基地攻撃能力保有を進めています。またこの間JAXA（宇宙航空研究開発機構）と岡山大・東海大が進めているマッハ5以上の極超音速エンジンの研究も、敵基地を攻撃しうる極超音速ミサイルに使われうるものです。なぜ政府・自民党は今、敵基地攻撃能力を保有しようとするのでしょうか。そしてなぜ大学でそのための研究をするのでしょうか。

一方、昨秋、菅首相は日本学術会議の6名の任命を拒否しました。それは違法行為であり、学問の自由と独立を踏みにじるものですが、その背景に軍事研究に否定的な学術会議を再編し、政府の下請けシンクタンクとする意図があるのです。

これが2015年の安全保障法制制定以降、着々と進む「戦争のできる国」づくりの現在の動きなのです。それは米軍と共に他国を攻撃できる自衛隊とすることであり、その政策に批判的な学術会議を再編することなのです。この全体像をおさえ、軍備増強や軍学共同の今を分析し、さらに学術会議創設時の理念を振り返り、今後の在り方を考えるために下記の会を開催します。

多くの方々のご参加いただければ幸いです。

記

日時：2021年3月1日（月）18時30分～20時30分 Zoom受付 18時から

講師：杉原浩司さん 武器取引反対ネットワーク（NAJAT）代表

小寺隆幸さん 軍学共同反対連絡会事務局長

特別講師：小沼通二さん 世界平和アピール七人委員会委員・事務局長

予約方法：

- 参加は事前予約とします。（予約受付は、即日から2月25日まで）
- 予約は名前（ふりがな必須）、連絡先（E-mail 必須）、職種・団体（任意）を明記の上、E-mail：jreikochan@yahoo.co.jp 神野玲子へ申し込みください
*連絡先のE-mailアドレスを誤ると参加案内が送れませんので注意を！

参加費振り込み方法：参加費 500円

- 事前に2月27日までに下記に振込みください、
【郵便局からのご送金】の場合：口座番号 10290-70860881 口座名義 神野玲子
【他行からのご送金】の場合：ゆうちょ銀行 028店 普通 7086088 口座名義 神野玲子
- 参加費お振込みされた方に2月25日頃に案内とZoomのURLをお送りします。

予約申し込み先：

- E-mail：jreikochan@yahoo.co.jp または [こちらから](https://ssl.form-mailer.jp/fms/9b2217c6692988)
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/9b2217c6692988>
携帯電話：090-2669-0413 神野玲子

主催：軍学共同反対連絡会川崎 people21

賛同団体：ゲノム問題検討会議



参加費
500円